



家庭学習の すすめ



学校

連携

家庭

小学校の学習は、将来社会人として自立するための基礎となるものです。特に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「計算すること」は、欠かすことのできない、生きるための力の一つです。東越谷小学校では、この、基礎基本の力を確実に定着させるために、日々取り組んでいます。また、学校と家庭が連携することでさらにその力を高めていくことができます。そこで、子どもたちが学校で学習したことをしっかりと身につけ、自ら学ぶ習慣をつけるために、「家庭学習のすすめ」を作成しました。ご家庭でのご理解、ご協力をお願いいたします。

学校からご家庭へのお願い

○子どもの可能性を伸ばすはたらきかけをお願いします。

* 集中して学習させましょう。

(テレビを見ながらの「ながら」学習では身につけません。)

* 学年に応じて、声かけや見届けをお願いします。

* やったことを認め、褒めてあげましょう。

* ときにはお子さんと一緒に本を読み、感想を話し合うなど、読書の楽しみを伝えてあげましょう。

* お子さんと、家庭学習の大切さについて、折にふれ話し合ひましょう。

○生活のリズムを整えましょう。

* (早寝、早起き、朝ごはん) を実行しましょう。

* 家族の一員である自覚をもたせるため、家の手伝いなど、家庭での役割をしっかりと果たせましょう。

* テレビを見たりゲームをしたりする時間を、親子で話し合ひて決めましょう

家庭学習のポイント

1 開始時刻を決めましょう。

毎日出来るだけ同じ時刻に始めましょう。それを続けていくことで、勉強することが習慣化されます。

2 まず「宿題」をやりましょう。

宿題を片付けて、すっきりしましょう。次に、自主学習に取り組みましょう。

3 復習はその日のうちにやりましょう。

今日学習した内容を、教科書、ノートで振り返ってみましょう。

4 時間に余裕があるときには、予習にも挑戦しましょう。

次に習うところの教科書を読むだけでも、かなり効果があります。

5 各学年の時間をめやすに取り組みましょう。

1年生 10分 2年生 20分 3年生 30分 4年生 40分 5年生 50分

6年生 60分です。しっかりと取り組みましょう。

家庭学習の手順

☆ 勉強を始める前に

- ・学校からのお手紙はその日の内にお家の人に渡しましょう。
- ・つくえの上をかたづけましょう。教科書、ノート、ワーク等、学習で使うものをきちんとならべて勉強すると、学習がスムーズに進みます。机の上をいつもきれいにしておく習慣をつけましょう。
- ・勉強するときはテレビを消しましょう。

☆ 勉強のしかた

- ・正しい姿勢で集中して学習しましょう。いすに深くこしかけて、背筋を伸ばして座りましょう。正しい姿勢で学習すると、能率があがります。
- ・字をていねいに書きましょう。
- ・本読みは大きな声でゆっくりはっきり読みましょう。

☆ 勉強が終わったら

- ・終わったらもう一度見直しましょう。お家の人に見てもらいましょう。
- ・えんぴつをけずり次の日の用意をしましょう。



かていがくしゅうのないよう

1, 2ねんせい



こくご

【おんどく】

- * たのしみながら、おおきなこえで よめるようにしましょう。
- * くとうてん（「、」や「。」）に ^き 気をつけて、すらすらよめるように れんしゅうしましょう。
- * まいにち つづけて れんしゅうしましょう。

【かくこと】

- * ^{ただ} 正しいしせいで、ていねい ^{ただ} 正しくかきましょう。
- * ひらがな・カタカナ・かん字を ^じ 正しいかきじゆん・かたち・おくりがなでかけるように、ていねいにれんしゅうしましょう。
- * こくごのきょうかしょの ^{ただ} ぶんを、正しくはやくかきうつせるように れんしゅうしましょう。

さんすう

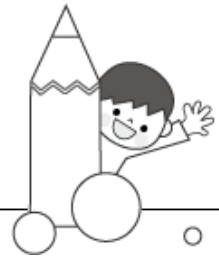
- * まずは、^{ただ} 正しくはやくけいさんできるように れんしゅうしましう。
- * たしざん・ひきざんのれんしゅうをしましょう。
- * かけざんをべんきょうしたら、九九をすらすらいえるようにれんしゅうしましょう。
- * とけい・^{なが} 長さ・^{みず} 水のかさなど、^{がく} 学しゅうしたことを生活のなかでつかってみましょう。

そのほか

- * ^{たの} 楽しかったことや ^{たの} うれしかったことを、じぶんのことばで、えにつきやにつきにかいてみましょう。
- * なわとびや てつぼうなど、^{たいりよく} 体力づくりに チャレンジ しましょう。
- * けんぱんハーモニカのれんしゅうをしたり、どうしょくぶつの ^{かん} さつをしたりしてみましょう。
- * ^{がっこう} 学校であったことをおうちの^{ひと} 人にはなしましょう。



家庭学習の内容



国語

3、4年

〈音読〉

- ☆ 毎日音読する習慣を身につけましょう。
- ☆ 声の大きさや句読点に気をつけて読むことができるようにしましょう。
- ☆ 主人公の気持ちや場面をそうぞうして読みましょう。

〈書くこと〉

- ☆ 正しい書き順で書けるようにしましょう。
- ☆ とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。
- ☆ 国語の教科書の文章を、正しくはやく書き写せるように練習しましょう。

算数

- ☆ その日に学習したノートを見て、習ったことをかくにんしましょう。
- ☆ 教科書やドリルを使って、習ったことをくり返し練習しましょう。
- ☆ かけ算やわり算が、正しくはやくできるように練習しましょう。
- ☆ 三角定規や分度器、コンパスなどが正しく使えるようにくり返し練習しましょう。

そのほか

- ☆ 地域の行事や自然にふれる体験をしましょう。
- ☆ 音楽のリコーダーで習った曲の練習をしましょう。
- ☆ なわとびや鉄ぼうなど、体力づくりにチャレンジしましょう。
- ☆ 好きな本をたくさん読みましょう。
- ★ 自主学習にちょうせんしましょう。

(例) ◆国語・・・ 語句の意味調べ、熟語集め、短文づくり

◆算数・・・ 問題づくり、単位を書いて覚える。

◆理科・・・ 継続して観察記録をとる。

(動物や植物、身近な自然など)

◆社会・・・ 埼玉県や越谷市について調べる。

◆総合・・・ 自分のテーマに合った調べ学習

(本やパソコンの利用)

◆自分に合った問題集に挑戦する。

- ※ まちがえた問題はもう一度解いて、わからなかったところは先生に聞きましょう。



家庭学習の内容



5, 6年生

国 語

【読み】

情景を思い浮かべ、感情をこめながら自分で物語や詩を読む。→感想を書く。
暗記できるように繰り返し読む。

【書く】

漢字…（正しい書き順・とめ・はね・はらいに気を付けて）漢字ドリル（2回目）など
を使って漢字練習 同じ漢字の熟語集め・同じ部首の漢字集め・漢字しりとり

ローマ字…文字の練習・言葉や文を書いてみる（ローマ字はパソコン入力で役立つ）

感想…読んだ作品の感想（心に残った場面や言葉・自分ならこうするという気持ちを入れながら）

要約…新聞で気になったことなどの内容の言いたいことをまとめる。

短作文…新聞やテレビから知ったことなど、世の中の事に対する自分の考えを書く。

日記…1日の出来事や思ったこと・考えたことをくわしく書く。

【言葉】

意味調べ…授業などで出てくる分からない言葉を国語辞典や漢字辞典で調べ、ノートにまとめる。

※読み方や熟語、似ている言葉、反対の言葉

四字熟語…「一期一会」などの意味を調べ、ノートにまとめる。

慣用句…「のどから手が出る」などの意味を調べ、ノートにまとめる。

ことわざ…「継続は力なり」「塵も積もれば山となる」などの意味を調べ、ノートにまとめる。

理 科

授業…授業の内容をもう一度自分なりにまとめる。教科書の大切な言葉をまとめる。

実験…その日学習したことをもう一度考え、自分なりにまとめ直す。

（実験の道具や薬品、器具の使い方、方法・結果・考察、観察経過などについてまとめ直す。）

観察…自分の育てている植物や生き物の様子を細かく記録する。

気になった植物や生き物をずかんや本で調べ、まとめる。

星の動きを観察したり、星座を調べたりする。新聞の天気図をはり、天気や気温を続けて調べる。

考察…テレビや新聞で分かった自然や科学に関することをまとめる。

算 数

計算練習…教科書や計算ドリルを使って、今までに習ったいろいろな計算の練習を繰り返す。まちがえた問題はできるまでやる。

文章問題…教科書や計算ドリルを使って、今までに習ったいろいろな計算の練習をする。
(分かっていること・聞いていること・単位に気を付けながら)
自分で数や文章を変えて新しい問題をつくって解いてみる。

図形問題…教科書や計算ドリルを使って、今までに習ったいろいろな問題の練習をする。

作図…定規やコンパス、分度器を正しく使い、図形を描く。描いた図形の面積や周りの長さを求める。

表やグラフ…自分で調べてみたことを表やグラフにまとめてみる。

考え方…〈自分の考え〉でどのようにして課題を解決したか整理する。自分の考えだけでなく友達の考え方でも理解できるようにする。まとめて出てきた言葉や公式の意味をまとめる。

予習…これから学習する内容を読み、考え方を理解したり、問題を解いたりする。

社会

授業…授業の内容をもう一度自分なりにまとめる。教科書の大切な言葉をまとめる。

考察…テレビや新聞で分かった社会に関することをまとめる。

地図帳…都道府県や県庁所在地の名前や場所、地図記号を覚える。人口や有名な産業などもまとめるとよい。

自然…山、川、湖などを調べ、ベスト3などをまとめる。

資料…教科書や資料集に出てくる資料・絵・グラフをまとめ、そこから分かる特色やけいこうを考察する。

国…世界の国名や首都・国旗を調べて、まとめる。

歴史…好きな歴史人物や興味のある事件などについてまとめる。

その他

家庭科…雑巾をぬう・ミシンの使い方・調理

音楽…リコーダーや鍵盤ハーモニカの練習・作曲

図工…身近な物をデッサン・色について

英語…大文字・小文字・授業で習った表現

その他…自分の興味や関心があること